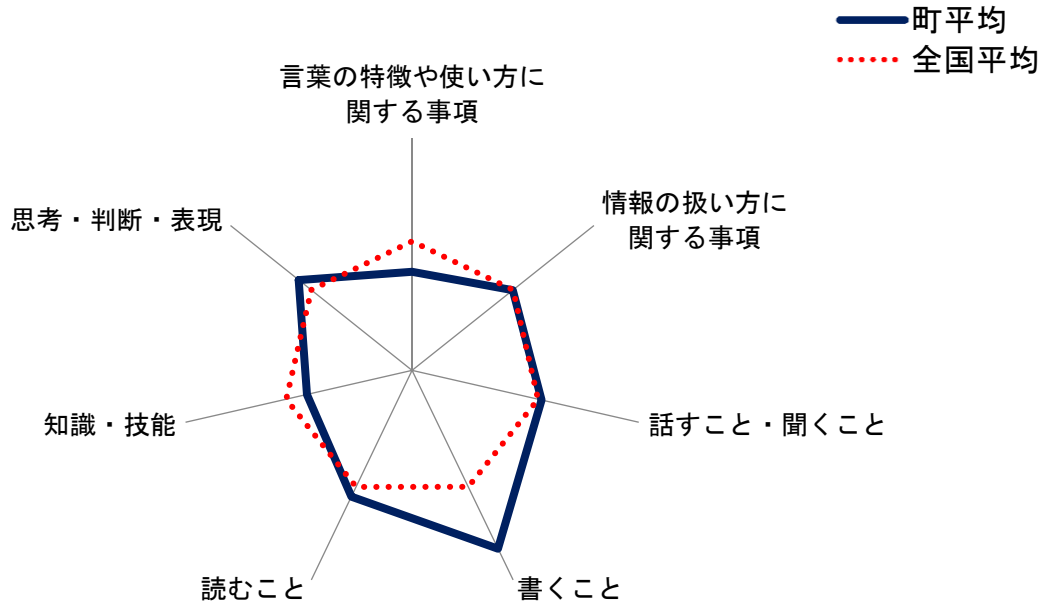
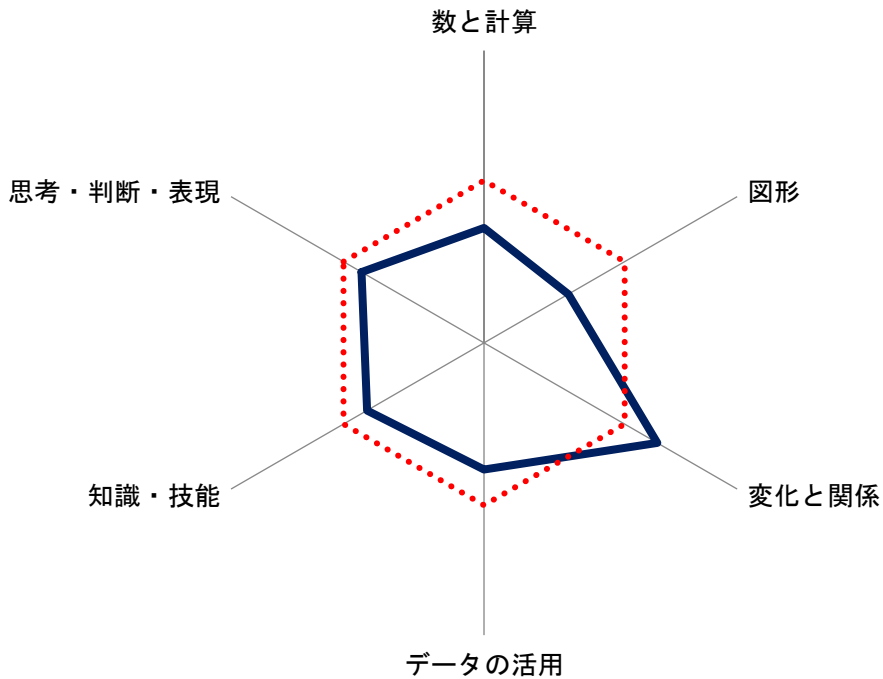


○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)

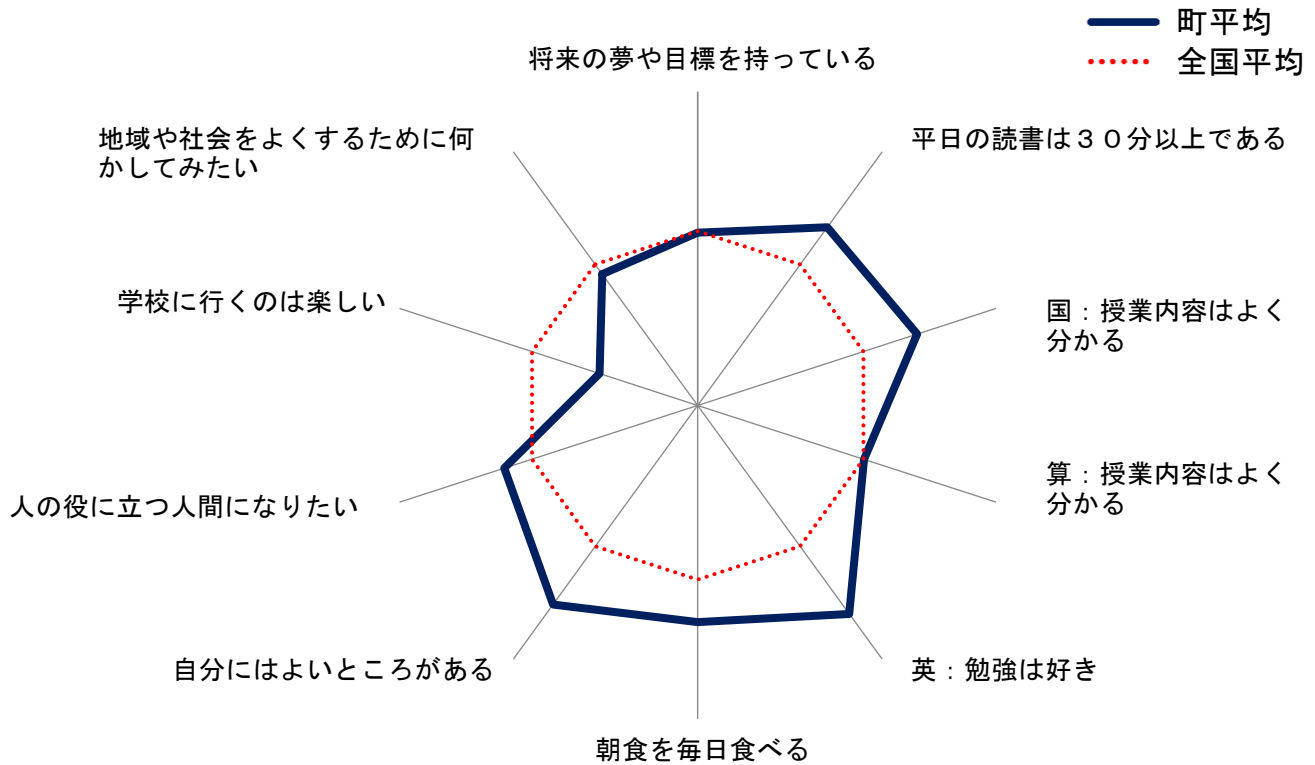
【国語】



【算数】



○ 児童質問紙調査 (全国の平均回答率との差：肯定的な回答)



○ 結果の分析と改善策

教科に関する調査では、国語の「書くこと」、算数の「変化と関係」の項目が全国平均を大きく上回っており、良好な結果である。一方、国語の「言葉の特徴や使い方に関する事項」、算数の「数と計算」「図形」の項目が全国平均を大きく下回っており、基礎的な知識及び技能の定着に課題が見られる。今後は、これまで培われてきた愛媛教育のよさと適切なICTによる教育を効果的に組み合わせることで、より質の高い授業改善に取り組んでいくことが望まれる。

児童質問紙調査では、取り上げている多くの項目が全国平均を上回っている。特に、「英語の勉強は好き」、「自分にはよいところがある」、国語の「授業内容はよく分かる」などの項目が全国平均を大きく上回っており、良好な結果である。一方、前回調査で改善傾向にあった「学校に行くのは楽しい」の項目は全国平均を大きく下回っている。今後は、児童一人一人を大切に魅力ある学校づくりや自己肯定感を高める教育活動を、より一層推進していくことが望まれる。